



題字 井口 文章
再刊 第449号
印刷・発行
錦城高等学校新聞委員会
編集室 2024

みんなでつくる
錦城高校新聞

一面..62回生宿泊研修の様様をお届け
野球部が27年ぶりの偉業達成!
二面..新任の先生インタビュー第一弾!
先生方の知られざる一面も明らかに!?

新から真の錦城生へ

62回生 河口湖で3日間の宿泊研修



富士山をバックに笑顔の1枚

4月16日(火)〜18日(木)にかけて、山梨県にある「富士緑の休暇村」で宿泊研修が行われた。3日間の様々なイベントを通して仲を深める62回生の様子を、1年生の有志記者がお伝えする。

宝探しで絆を深める

バスに揺られて着いたのは「森と湖の楽園」だった。ここではまずBQサイトで持参した弁当を食べた。昼食に当たった時間が長かったため、多くの生徒が食べ終わるまで、持参したカードゲームなどで班ごとに親睦を深めていた。

天候にも恵まれ、予定通りリアル宝探しゲームが実施された。かつての伝説の冒険王



公園全体に散らばったキーワード

まいった。事前に分けられた班ごとにそれぞれ作戦を立て、謎を解こうとする姿が見られた。時間のリミットが迫る中、戻ってきた班のメンバーが持ち帰ったキーワードを解読用紙に書き写したり、もう一度キーワードを探しに走ったりと男女関係なく打ち解け合うことができた。

3日間の共同生活スタート

富士緑の休暇村に到着後すぐ、入村式が行われた。まず最初に、村原友恵先生から注

意事項が伝えられた。宿泊研修を通して、「社会を知る」「高校生としての自覚を高める」などの目標が全体で共有された。そして、高田彩心さん(1A)が学年を代表して挨拶の言葉を述べ、三日間の宿舎での自主生活が始まった。

白熱した運動会

2日目の運動会は、午前と午後に分けて行われた。午前の部ではデカパンリレー、二人三脚、台風の目が行われ、2人もしくは4人のチームで息を揃えて競技に取り組んだ。競技に取り組み中で絆が芽生え、勝敗に関わらず楽しんでる印象があった。

午後の部では、大縄、綱引き、全員リレーと午前とは変わってクラスの人と協力して取り組んだ。クラス一丸となるために、肩を組んで陣を組む士気を高めてから競技に臨むクラスも見られた。入学して間もなく、友達の壁、男女の壁があったが、競技を通じてその壁を壊すことが出来たように感じられた。

和気あいあいの飯盒炊爨

運動会午後の部が終わりお腹をすかせた生徒たちは、飯盒炊爨場に移動し10人程のグループでカレーライスを作った。かまどに火がなかなかつけられず、苦労した班もあったようだったが、先生にアドバイスを受けたがそれぞれの班で協力してカレーを完成させることができた。

4月13日(土)、多目的ホールにて室内楽部と吹奏楽部の合同演奏会とダンス部の発表が行われた。この3部活での合同発表は初めての試みで、多くの観客が集まった。

室内楽部の演奏は「ジブリメドレー」から始まった。魔法の宅急便の挿入曲「海の見える町」では弦で奏でられる繊細な音が会場を一気に引き込んだ。続く一曲は2016年の大河ドラマ「真田丸」のオーブニングテーマ。厳かな雰囲気で行われたものよりリズムを震わせた。

次に行われたのは吹奏楽部の演奏。「マードックからの最後の手紙」という、タイタニック号のストーリーからインスピレーションを得た曲。陽気な曲調から始まり、ゆったりとした曲調への変転を経て後悲劇を想起させるような壮大な音色が響き渡った。次に行われたのはジャズの名曲「シンク・シンク・シンク」。

「シンク・シンク・シンク」。思わず体が動き出してしまった。最後は両部活の合同演奏で「情熱大陸」が披露された。新敵で行われたものよりリズムミックスになり、会場からは多くの歓声が聞かれた。

ダンス部の発表では、曲に合わせて人が入れ替わっていくダンスで人々を圧倒させた。男子のみの発表ではブレイクダンスも入り、会場からは感嘆の声が聞こえた。新入生からは「入部の後押しになった」など前向きな意見が聞かれた。

あふれる先生たちのダンスが、一番印象に残った、疲れたけれどたくさん動いたおかげでよく眠れた等の声があった。

1年間が楽しみに

最終日には、西湖いやしの里根場を訪ねた。バスガイドさんによれば、ここは江戸時代におきた富士山の噴火によって被害を受けた集落を再現したものさうだ。かやぶき屋根の家が立ち並んでおり、昔の生活の様子などの展示もされていた。緩やかな坂を上っていくと山々の広がるのどかな景色が広がっていた。国内外からの観光客も多くおり、中には外国語で話しかけられた錦城生もいたほどだ。

生徒は自由行動で里根場をめぐり、クラスメイトと昔遊びで楽しむ様子や、おみやげ屋をまわりアイスクリームを食べる姿が見られた。

宿泊研修を終えて、西村真歌さん(1A)は「クラスとしての一体感も生まれ、これからの1年間が楽しみにになりました」と笑顔を見せた。



美しい音色で観客を魅了

ダンス部 ストリートダンス協会賞受賞

4月3日(水)に行われた第17回日本高校ダンス部選手権新人戦東日本大会のビッグクラス部門に錦城ダンス部が出場した。ハウスというジャンルのダンスを総勢18人で披露して、ストリートダンス協会賞を受賞した。

ダンス部は3月12日にウインターフェスティバルがあったため、準備期間が少なかったが、卒業生であるコーチの指導のもと、毎日の練習に



協力してくれたOGと集合写真 (提供:ダンス部)

励んできたという。昨年の夏の大会は、60回生の先輩方と共に出場したそう、まだまだ未熟だった私たちを連れて行ってくださったおかげで大会3年生への感謝を口にした。

2年生は今後の活動について、錦城祭に向けて3年生を中心とした3学年全体で頑張っていくと話した。錦城祭では協力しながら、お客さんの心を動かせるような公演を目指しています」と笑顔を見せた。

新聞委員会ではパソコン・カメラ募集中

あなたのお家に使っていないパソコン、カメラは眠っていませんか? 提供できるカメラ・パソコンを持っている人は7階生徒会室まで!

夜も全力で楽しむ

二日目のフォークダンスでは、冷え込む夜でも汗を流して全力で取り組む62回生の姿が見られた。取材に応じてくれた新恵咲希さん(1M)は「普段、あまり話さない子と関わり合えました」と笑顔で語ってくれた。他にも、活



力を合わせて美味しいカレーを作る

〔訂正とお詫び〕
第448号にて誤りがありましたので、訂正しお詫び申し上げます。
【ターム留学】
誤) 川阪さん → 正) 川坂さん

制服併用期間
4/19(金) ~ 6/14(金)



むらさき草

新学期が始まってから約3週間、私はクラス替えて友人らと離れてしまし、憂鬱な日々だった。もう決まったことなのだから、と心の中では分かっていたけど、切り替えるのは難しい。そんな中、中学三年生の時の講演会を思い出した。講演では、当時日大教授だった滝澤雅彦さんが、自身の経験について話してくれた。滝澤さんは若かった頃、鹿児島県の知覚を旅行したそう。知覚といえば、太平洋戦争中に特攻隊の基地が置かれていた場所だ。滝澤さんは知覚を訪れた際、知覚特攻隊平和会館に展示されていた特攻隊員の遺書や「特攻隊の母」と呼ばれた鳥濱トメさんから実際にお話を聞き、その経験を若者に語り継ぐ活動を行ってきた。

▼滝澤さんの話によると、知覚特攻隊平和会館に展示されていた隊員の遺書の一部には、両親に向けて「私は国のために飛び立ちます。短い人生だったけど、今まで育ててくれてありがとう」と残されていたという。▼講演の終わりに、滝澤さんは「戦争という状況下ではこんな風に、生きてくても生きられない人がたくさんいたのです。皆さんは、これからの人生で出会う一人ひとりと縁を大切に、力強く生きてほしいと思います」と語った。▼最近、徐々にクラスにもなじんで来て、新しいクラスメイトと集まって話をしていくことが多いのだが、もし、クラスが変わらないままだったら、目の前の友達とこうして会話を交わすことはなかったかもしれないと思うと縁を感じずにはいられない。▼同じ錦城高校に入学して、クラス替えを通じて同じクラスになったこと。これは、紛れもなく偶然が重なり合っただけでなかった。滝澤さんが語っていたように、この出会いを貴重な縁として前向きに捉え、これからの学校生活を実りあるものにしてほしい。

勝利を目指して全力投球

野球部 春季大会でベスト16



チームのために腕を振り続ける (提供:野球部)

野球部は4月7日(日)都営駒沢球場で行われた春季大会3回戦にて都立片倉高校を破り、錦城野球部27年ぶりとなるベスト16に進出した。部長の片山倫さん(3C)は、「ベスト16は狙っていなかったのですが、とても驚きましたが、自分たちができることをそのまま試合でできれば、強い相手と戦えるということがわかりました」と当時の心境を振り返る。野球部は普段から自主練を多く行っているという。今回の大会ではチームとして、見栄を張るのではなく、自分たちができることをして、一つひとつの試合に勝っていくことを大事にしたという。

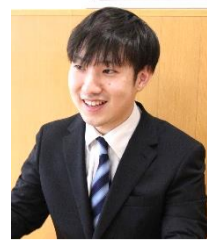
13日(土)にスリーポンドスタジアム八王子で行われた東海大学付属菅生高校との試合では惜しくも敗れてしまった。片山さんは「自分たちのミスで負けてしまったと思います」と試合を振り返る。野球部は、これから夏に行われる西東京大会に向けて練習を行っていく。目標であるベスト8以上に進出して神宮球場にて試合を行うために、今回の大会で得たことや強い相手に勝つためにはどうしたらよいかということを考えながら練習していくという。片山さんは錦城生へ「夏も勝ち上がるので、ぜひ球場に来て応援してください」と呼びかけた。

今大会での野球部の活躍が、Yahoo ニュースの高校野球ドットコム内で紹介されている。学校 HP に貼ってあるリンクから記事を見ることができるので、試合の様子や選手の思いなどを詳しく知りたい人はぜひ読んでみてはどうか。

国語科

①松原季生先生

「学校が好きだったことが教師を志したきっかけだと話す松原先生。社会科の教師なども選択肢にあった中から国語科を選択した理由について「社会は扱う内容が決まっていますが、国語は扱う教材や文章など、授業が比較的自由にできることに当時は魅力を感じていたからです」と語る。



「一緒に頑張りたいです」

②ボート部

松原先生は高校時代、ボート部に所属していたそうで、ボート部は松原先生の通う高校の中で野球部、ダンス部に並ぶ忙しさと厳しさだといわれていたようだ。天候による安全上の理由などで川に出られない日が多く、筋トレ部のような感じだったと語る。

①熊谷直樹先生

1年生の現代の国語を担当する熊谷先生が国語の教師を志すようになったのは、中学2年生のとき。もともと本が好きで国語も得意だったことから、自分が面白いと感じることを後輩に伝えていきたいと思った、と話してくれた。そんな熊谷先生は高校時代、部活動よりも委員会活動に力を入れていたという。「文化祭実行委員をやっていた。その年の文化祭が終わったらずいぶん来年的ことを考えたりと、部活動のような感じで活動していました」と当時を振り返った。



色々なことを学んでください

①森理緒先生

1年生と2年生の国語を担当する森先生。高校時代の所属クラブは合気道部で得意科目は古典だった。



「好きな空間で好きな古典が教えられる」

たという。友人と過ごす何気ない日常も、修学旅行やスキー

数学科

①荻野友也先生

数学科の荻野先生は、高校2年生の時の担任の先生がきっかけで教師になったそうだ。それまで堅苦しいイメージをもっていたのが、クラスの学級などが楽しく、教師になるのもいいなと思ったそうだ。特に数学が好きだから数学科の教師になったと話す。高校時代は陸上部に所属。練習

①先生の名前

②高校時代の部活または力を入れていたこと

①三澤葉子先生

「10代の皆さんには全力投球してほしい」と話してくださったのは、数学科の三澤先生。子供たちが好きだったことが教師を志すきっかけだったそう。高校時代は音楽の授業が好きで、ミッシェンスクールだったこともあり部活は聖歌隊(合唱部)に入っていた三澤先生。スキーも大好きで、冬休みや春休みではご家族でよく出かけに行っていた。



全力投球してほしいです

そんな三澤先生に伺った錦城の第一印象は「明るいし、生徒も挨拶をしてくれて素晴らしい学校。錦城生へのメッセージをお聞きすると「夢になれるものを高校生の内に見つけよう」と答えてくれた。他の人に負けないものがこれから大事になってくると思います」と話す三澤先生。勉強だけでなく「これは」と言えるものがある大切さを語った。

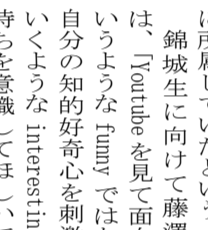
理科

①藤澤和輝先生

高校時代は友達と小テストの点を競い合うことに熱中していたという藤澤先生。中学3年生の時に友達に勉強を教えた経験が、その後、高等部は1学年に10クラスほどあったが、錦城の1学年13クラスには驚いたそう。荻野先生は錦城生に向けて、高校3年間は人生の中でも本当に楽しい時間だったと伝えたい、と語った。

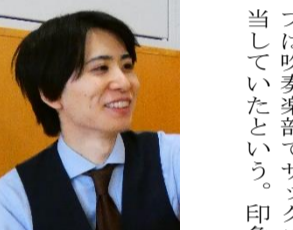
①吹奏楽部

理科の魅力は「考えることが無限にある」と、奥が深いところだ」と話すのは、1年生の生物基礎を担当する佐久間先生。そんな理科を広めたいと思ったのが教師を志したきっかけだ。佐久間先生は高校時代に入っていた化学部で除草剤の研究をしていたそう。バナナなどの植物の成長を促進させる力を持つエチレンをグリセリンに溶かし、応用してみたりしていました」と当時の様子を振り返りながら話してくれた。



funny ではなく interesting

高校時代は料理人の兄と共に料理にハマっていたという岡田先生。所属していたクラブは吹奏楽部でサクソスを担当していたという。印象に残



時間はきっちり守れるように

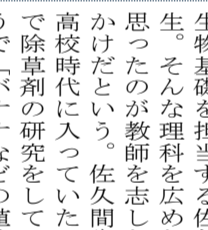
っている思い出は沖縄での修学旅行で、羽田空港に向かう電車を間違えて、飛行機に置いて行かれてしまったことだと語る。また趣味は動画編集で、自分の旅行Vlogを制作しているそうだ。

②アーチエリー・合唱部

高校時代は友達と小テストの点を競い合うことに熱中していたという藤澤先生。中学3年生の時に友達に勉強を教えた経験が、その後、高等部は1学年に10クラスほどあったが、錦城の1学年13クラスには驚いたそう。荻野先生は錦城生に向けて、高校3年間は人生の中でも本当に楽しい時間だったと伝えたい、と語った。

①佐久間悠人先生

理科の魅力は「考えることが無限にある」と、奥が深いところだ」と話すのは、1年生の生物基礎を担当する佐久間先生。そんな理科を広めたいと思ったのが教師を志したきっかけだ。佐久間先生は高校時代に入っていた化学部で除草剤の研究をしていたそう。バナナなどの植物の成長を促進させる力を持つエチレンをグリセリンに溶かし、応用してみたりしていました」と当時の様子を振り返りながら話してくれた。



メリハリをつけ頑張りたいです

高校時代は料理人の兄と共に料理にハマっていたという岡田先生。所属していたクラブは吹奏楽部でサクソスを担当していたという。印象に残

「好きな空間で好きな古典が教えられる」と語る。友人と過ごす何気ない日常も、修学旅行やスキー

錦城の近くにコンビニOPEN



錦城高校から新青梅街道を渡った先に、セブンイレブンがオープン。開店記念で買ってみたいシュークリームおいしかった！

新入部員募集中！



新聞委員会編集部では、1年生・2年生を募集中です。写真や記事に興味がある方や、錦城の裏側をもっと知りたい方におすすめです！兼部OK！新校舎7F編集室でお待ちしています！

保健室前に、有名なアニメキャラクターたちの身長が書かれた表が登場。錦城の中でも高身長な門間陸弥先生が撮影に協力してくださいました！なんと「呪術廻戦」に出てくる五条悟と同じ身長だそう。みんなも身長を測ってみてね！



ソフトボール部	男子2000m
陸上競技部	男子3年須加
▽4月14日	男子4×100mリレー
令和6年度春季大会兼第74回関東大会予選支部予選大会進出	男子3年中島・3年須加・3年梅澤・2年陶山
女子800m	女子3年太田
6位(3年太田)	女子1500m
2位(3年早川)	女子3000m
2位(3年早川)	女子走高跳
8位(2年芝本)	

大会報告

4.13~4.27

生徒会動静

4.13~4.27

- 体育学芸委員会
- 保健委員会
- 新聞委員会
- 図書委員会
- 錦城祭実行委員会
- 球技大会実行委員会
- 各委員会活動開始

生物部

個性豊かな生物と部員が待っています！

毎週水・金曜日の放課後に活動中 兼部OK 月1で登山やスキー、飯盒炊器へ体育着で食堂前に来てください！

ワンダーフォーゲル部

場所：バスケットコート奥 曜日：月・火・水・木・金・土

百人一首同好会

- 兼部OK!! -

男女仲間、楽しい活動したいです 現在、2年生を絶賛募集中です！！

旧校舎6階和室・火(水)土

来たれ 美術部

活動日 月・火・水 新校舎7F 美術室まで